

滝沢市一本木小学校の森林教室の開催

本署では、毎年滝沢市一本木小学校の要請を受け森林教室を開催しています。実施にあたっては、網張ビジターセンターに協力いただいております。



14回目となる今年は、9月11日に1・2年生を対象に網張ビジターセンター周辺の「網張の森」で森林レクリエーションと館内での自然環境学習を行いました。



また、10月21日には5年生を対象として、除伐体験・治山事業地見学・森林レクリエーションについて実施し、除伐は、長谷川主任森林整備官から森林整備の必要性の説明と伐採時の注意ののち、6班に分かれ、のこぎりの使い方の指導しつつ各自2本程度の伐採を行いました。

初めて鋸を使う子供もいましたが、2本目となると要領よく鋸を使えるようになったようです。



治山事業現地の見学は、津内口総括治山技術官による御神坂治山ダムや治山事業の重要性について解説があり、その後、実験キットを使用した土砂流出実験を工藤治山技術官が実演し、森林の持つ保水や林地災害防止の機能について学んでいただきました。



森林レクリエーションでは、「網張の森」を散策しながら森林環境に関するクイズやゲームを行いました。

今年は、森林の不思議に加え、森林整備の必要性や治山整備の重要性についても学んでいただいたのではないかと思います。

今後も当署では、森林・林業について学ぶ機会を多く提供していきたいと考えています。